

# 第6章 多摩区のシンボルマークや統計など



## 多摩区のシンボルマーク

多摩区制20周年の際に制定され、多摩区の頭文字である「多」をモチーフに緑豊かな自然環境を表現する二羽の鳥にデザインされています。

自然との調和の中で、人間らしくのびのびと生活する区民と、21世紀へ向け飛躍する多摩区を親しみやすくシンボライズしたものです。

## 多摩区の「区の木・区の花」

多摩区の「区の木・区の花」は、全ての区民が「木」や「花」に親しみを持つことにより、失われつつある自然に対する理解を深め、緑化思想の高揚を図るとともに、爽やかな出会いと潤いのある住みよいまちづくりを目指して、平成8年度に多摩区の「区の木・区の花」を決定しました。また、市制90周年を迎えた平成26(2014)年には、区の魅力を更に区内外に伝えることを目的に「区の木・区の花」のイラストをリニューアルし、現在のイラストに決定しました。

### 区の木

#### ハナミズキ



伸び伸びとした樹形や美しい花が、新しく発展する多摩区を象徴する木として「区の木」に決定しました。

#### ナシ



春の美しい花ジュータンや秋の実のもぎ取りが区の風物詩として広く区民に親しまれていたことから「区の木」に決定しました。

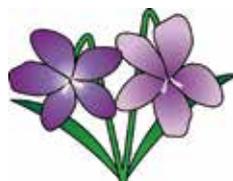
### 区の花

#### モモ



多摩区のモモは、区の特産として輝かしい歴史があり、長く記憶にとめておきたいことから、「区の花」に決定しました。

#### スマレ



春になると丘陵地や自然林の至る所に野生のスマレが可憐な花を咲かせており、区内の自然を護る象徴として「区の花」に決定しました。

# データで見る 多摩区

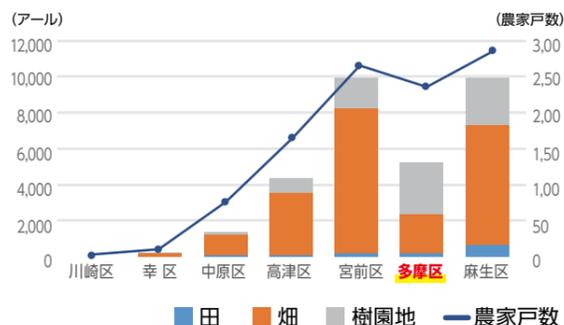
## 多摩区基礎データ

項目	データ	単位	調査期日
人口			
世帯数	116,678	世帯	令和4年4月1日
人口	223,464	人	令和4年4月1日
男性	113,786	人	令和4年4月1日
女性	109,678	人	令和4年4月1日
性比(女性=100)	103.7		令和4年4月1日
平均年齢	43.7	歳	令和3年10月1日
15歳未満人口割合	10.4	%	令和3年10月1日
15~64歳人口割合	69.7	%	令和3年10月1日
65歳以上人口割合	19.9	%	令和3年10月1日
外国人住民人口	4,615	人	令和4年3月末日
昼間人口	159,672	人	令和2年10月1日
昼夜間人口比率	72.0		令和2年10月1日
人口動態			
出生	1,751	人	令和3年
死亡	1,656	人	令和3年
転入	16,361	人	令和3年
転出	15,090	人	令和3年
事業所(民営)			
事業所数	4,862	事業所	平成28年6月1日
従業者数	45,840	人	平成28年6月1日
農業			
販売農家戸数	117	戸	令和2年2月1日
自給的農家戸数	124	戸	令和2年2月1日
工業			
事業所数	70	事業所	令和2年6月1日
従業者数	1,639	人	令和2年6月1日
製造品出荷額等	28,092	百万円	令和2年6月1日
付加価値額	13,578	百万円	令和2年6月1日
商業			
卸売業			
事業所数	104	事業所	平成28年6月1日
従業者数	530	人	平成28年6月1日
年間商品販売額	41,990	百万円	平成28年6月1日
小売業			
事業所数	688	事業所	平成28年6月1日
従業者数	6,915	人	平成28年6月1日
年間商品販売額	116,420	百万円	平成28年6月1日
教育			
幼稚園			
園数	12	園	令和3年5月1日
園児数	2,025	人	令和3年5月1日
小学校			
学校数	15	校	令和3年5月1日
児童数	8,945	人	令和3年5月1日
中学校			
学校数	9	校	令和3年5月1日
生徒数	5,085	人	令和3年5月1日
治安・災害			
交通事故発生件数	464	件	令和3年
刑法犯認知件数※	866	件	令和2年
災害発生件数※※	34	件	令和2年

※多摩警察署管内における件数  
 ※※多摩消防署管内における件数

## 農業概況

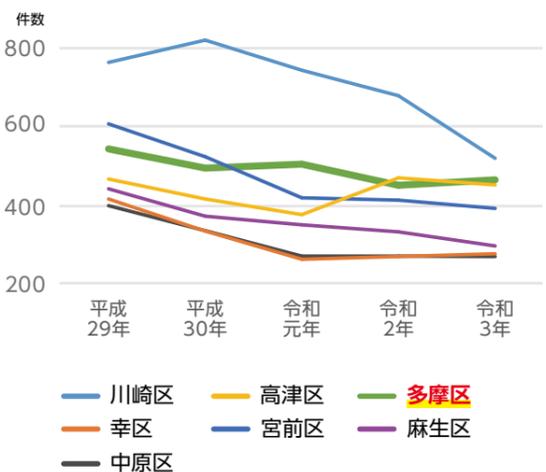
(区、種類別農業経営体経営耕地面積と農家戸数(令和2年))



農家戸数が最も多い区は麻生区で、次いで宮前区、多摩区の順となっています。農業経営体経営耕地の総面積では、宮前区が最も多く、次いで麻生区、多摩区の順となっています。種類別にみると、市内で「樹園地」が最も多いのは多摩区となっています。

## 交通事故

(区別交通事故発生件数の推移)



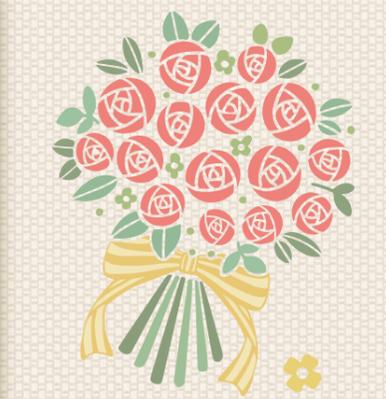
多摩区の令和3年度に発生した交通事故件数は川崎区につぎ2番目に多くなっています。さまざまな取り組みにより発生件数が減少傾向となっています。

参照資料: 令和4年版 川崎市統計データブック

# 多摩区制50周年記念事業 実行委員会名簿

※団体五十音順(役員除く)  
 ※同一団体内の下段は前任者

- 委員長: 濃沼 健夫【多摩区町会連合会 会長】
- 副委員長: 末吉 一夫【多摩区観光協会 会長】
- 会計: 大津 博之【多摩区子ども会連合会 会長】
- 会計監査(現): 吉田 紀代子【多摩区社会福祉協議会 会長】
- 委員(前): 田村 弘志【多摩区社会福祉協議会 会長】
- 委員: 田辺 正明【多摩区・3大学連携協議会 専修大学】
- 委員: 安陪 修司【多摩区商店街連合会 会長】
- 委員(現): 新藤 敏夫【多摩区スポーツ推進委員会 委員長】
- 委員(前): 江口 勇次【多摩区スポーツ推進委員会 委員長】
- 委員: 野村 晃【多摩区青少年指導員連絡協議会 会長】
- 委員(現): 伊藤 直人【多摩区ソーシャルデザインセンター 代表】
- 会計監査(前): 岡本 幹彦【多摩区ソーシャルデザインセンター 代表】
- 委員: 岡本 次郎【多摩区老人クラブ連合会 会長】



◀多摩区総合庁舎と  
多摩区制50周年記念懸垂幕